Panasonic®

取扱説明書

ホームフォトプリンター

品番 KX-PX2

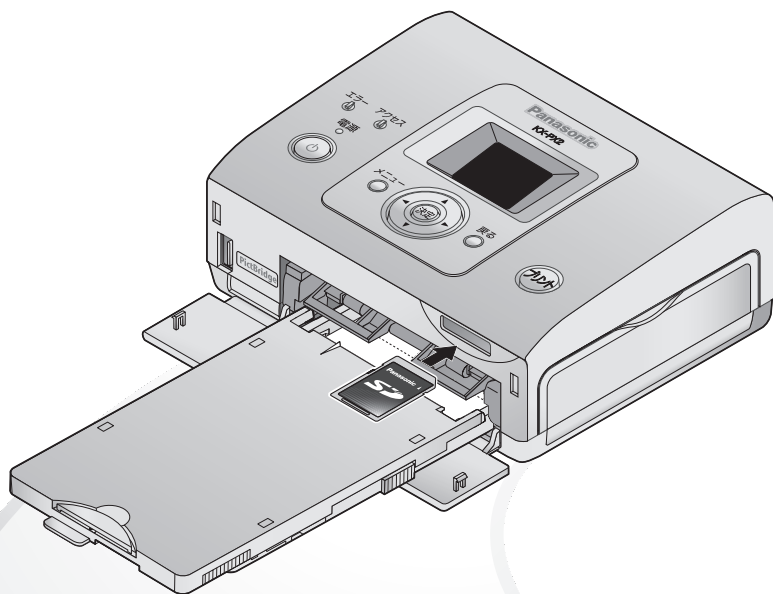
保証書別添付

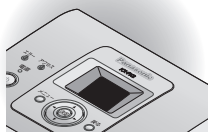
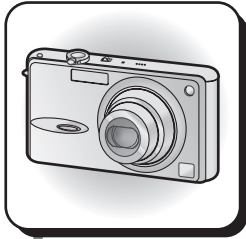
このたびは 、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことに ありがとうございます。

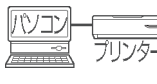
■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■**ご使用前に「安全上のご注意」（6 ～ 9 ページ）を必ずお読みください。**

■保証書は「 お買い上げ日・販売店名 」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

本機の主な特長

液晶モニターを見ながら手軽にプリント

・液晶モニターで確認しながらプリントが可能です。

撮った写真を高画質でプリント 高画質自動補正「ビビッドトーン」

- 撮影情報を読み取り、逆光で暗くなった部分のみを明るく補正する暗部補正や空の色や人物の肌の色、緑など人が期待する色を再現できる記憶色補正でキレイな写真プリントが可能です。

本書の表記について

本書では、お客様に効率よくご使用いただくために、大切な情報を次のマークで表しています。

（☞ ○○ページ）：ご覧いただきたい参照ページなどを表しています。

プリンター：本機のみでお使いになれる機能などを表しています。

カメラ プリンター：本機とデジタルカメラなどをつないでお使いになれる機能などを表しています。

パソコン プリンター：本機とパソコンをつないでお使いになれる機能などを表しています。

製品の最新情報について http://panasonic.jp（2007 年 4 月現在）

もくじ

はじめに

プリントする前に（準備）

プリントする

設定を変える

もっと便利に

パソコンでプリント

必要なとき

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）**

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

電源コード・プラグ・ACアダプターを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

● コードやプラグ・ACアダプターの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ・ACアダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

⚠警告

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

火災・感電の原因になります。

- ぬらした場合は、電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

- 使用を中止し、販売店へご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

雷が鳴ったら、プリンターの金属部などや電源プラグに触れない

感電の原因になります。

分解・修理・改造しない

火災・感電の原因になります。

- 修理は、販売店へご相談ください。

次ページに続く

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠警告

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

禁止

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

⚠注意

コードを接続した状態で移動しない

禁止

コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

● メモリーカードは、保護のため取り出しておいてください。

異常に温度が高くなるところに置かない

禁止

外装ケースや内部部品が劣化し、火災の原因になることがあります。

● 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

⚠注意

本機の上に重い物を載せたり乗ったりしない

重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災の原因になることがあります。

湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

火災・感電の原因になることがあります。

プリント中はペーパーに触れない

けがの原因になることがあります。

- プリント中はペーパーが前後に4回移動します。
  プリントが完了するまで手で触れないでください。

通風孔をふさぐなど放熱を妨げない

内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

本機の内部にあるサーマルヘッドには触れない

やけどの原因になることがあります。

インクカセットやペーパーカセットの挿入口に指をはさまれないように注意する

けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

ご使用上のお願い

使用する環境

本装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■ 使用場所について

● 以下の場所で使用しない

- ゴミやわたほこりの多いところ（きれいに印刷できない原因）
- 直射日光の当たるところ、冷暖房機の近く、35 ℃以上または5 ℃以下になるところ（誤動作・変形・故障の原因）
- ピアノやじゅうたんなどの上（キズや変色の原因）
- たばこの煙の影響を受けるところ（故障の原因）

● 磁気や電波を使う機器から離す

磁気や電波による悪影響を予防するため、以下の機器などからはできるだけ離して使用してください。

- 携帯電話、電子レンジ、ゲーム機、スピーカーなど

● 縦置きで使用しない

故障の原因になることがあります。

■ 本体の内部温度が高いとき

気温が高いときや連続プリントを行ったときなどに、本体内部の温度上昇をおさえるために、プリント動作を一時的に休止する場合があります。本体内部の温度が下がると自動的にプリントが再開されます。本機はできるだけ風通しのよいところで使用してください。

■ 周囲温度が低いとき

本機は高品位な画質を維持するために、本体内部を一度温めてプリントを始めますので、プリントを始めるまでに時間がかかることがあります。
温度が上がると自動的にプリントを開始します。

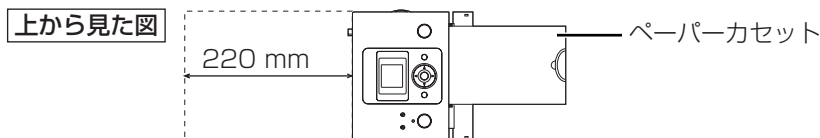
■ 変形を防ぎ、塗装を保つために

殺虫剤、ベンジン、シンナーなどの揮発性のものが、本機にかからないようにしてください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。外装ケースが変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

■ ペーパーやインクカセットの保管方法

使用後はペーパーカセットを抜き、使い残したペーパーはペーパーカセットに入れたまま、ふたを閉めて、ビニール袋などに入れ、平らな状態で保管してください。
ペーパーやインクカセットは、直射日光を避け、高温・多湿のところに置かないでください。また、開封後はできるだけすみやかに使用してください。

■ プリント時のスペースについて

プリント中は本体背面よりペーパーが出たり入ったりします。本体背面から 220 mm 以内には物を置かないようにしてください。また、平たんなところで使用してください。紙詰まりの原因になることがあります。

■ 長期間使わないとき

- 節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。（電源ボタンで電源を切った状態でも 1 W 以下の電力を消費しています。）ただし機能に支障をきたす場合がありますので、半年に 1 回ぐらいはプリント動作をさせてください。
- ペーパーカセットとインクカセット、メモリーカードは取り出し、本体のカバーを閉めておいてください。

液晶モニターについて

- **液晶モニターを強く押さえないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。**
- 温度差が激しい場所では液晶モニターにつゆが付くことがあります。柔らかい乾いた布でふいてください。

液晶モニターは、精密度の高い技術で作られていますが、液晶モニターの画面上に黒い点が現れたり、常時点灯（赤や青、緑の点）することがあります。これは故障ではありません。液晶モニターの画素については 99.99% 以上の高精度管理をしておりますが、0.01% 以下で画素欠けするものがあります。またこれらの点は、プリントには影響しません。

コピーできないもの

■ 不正転用コピーの禁止

本機に付属するソフトウェアを、無断で営業目的としてコピーしたり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。

■ コピーが禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンターでプリントすると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。

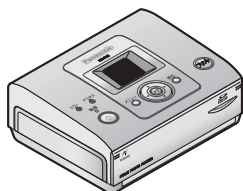
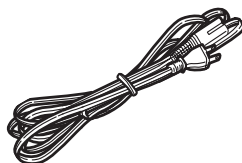
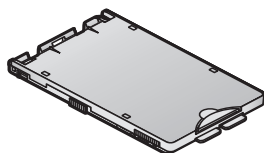
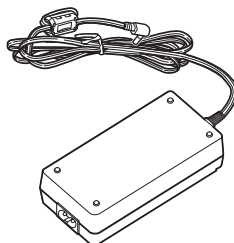
本機を廃棄・譲渡・返却するとき

■ **プリント後のインクカセットには、お客様のプリントした情報が残りますので、情報の流出による、不測の損害などを回避するために、インクカセットを処分してください。**（☞ 19 ページ）

本体と付属品・添付品の確認

ご確認のうえ、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。
プリントするには別売りのプリントセットが必要です。（☞ 15 ページ）

本体と付属品

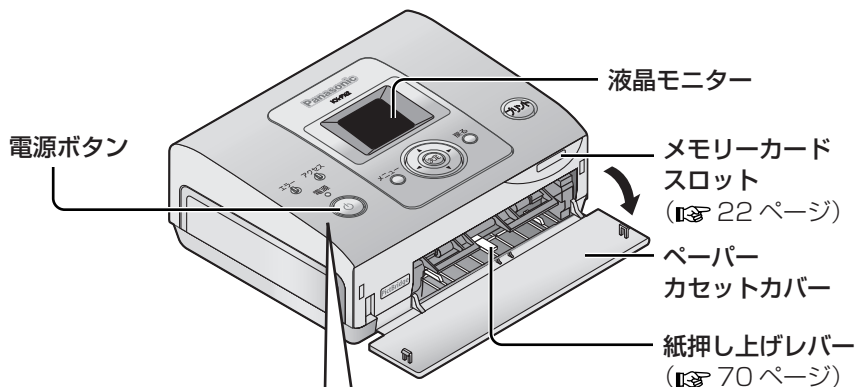
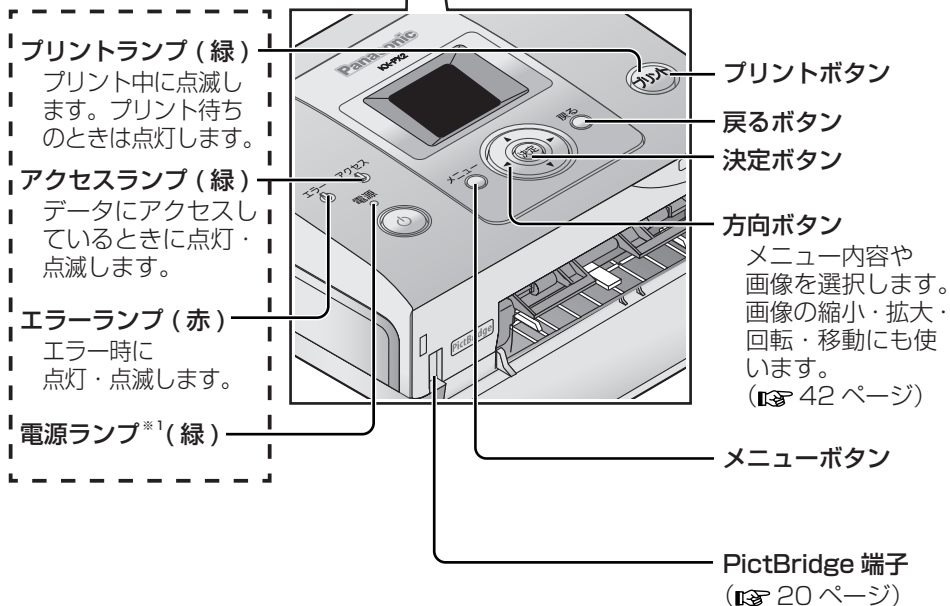
☐ 本体　1 台

☐ 電源コード　1 本

☐ L サイズペーパーカセット　1 個

☐ AC アダプター　1 個

添付品

☑ 取扱説明書（本書）　1 冊

☐ 保証書　1 式

☐ CD-ROM　1 枚

各部のなまえとはたらき

本体前面

※1　電源入：緑（点灯）
　　液晶モニター自動オフ：緑（点滅）

次ページに続く

各部のなまえとはたらき（続き）

本体背面

電源コード・AC アダプターをつなぐ

電源ランプ

DC IN 端子

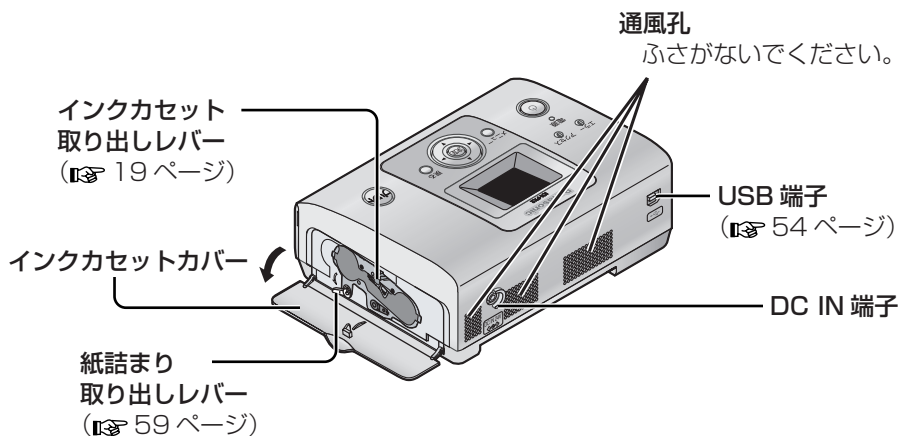
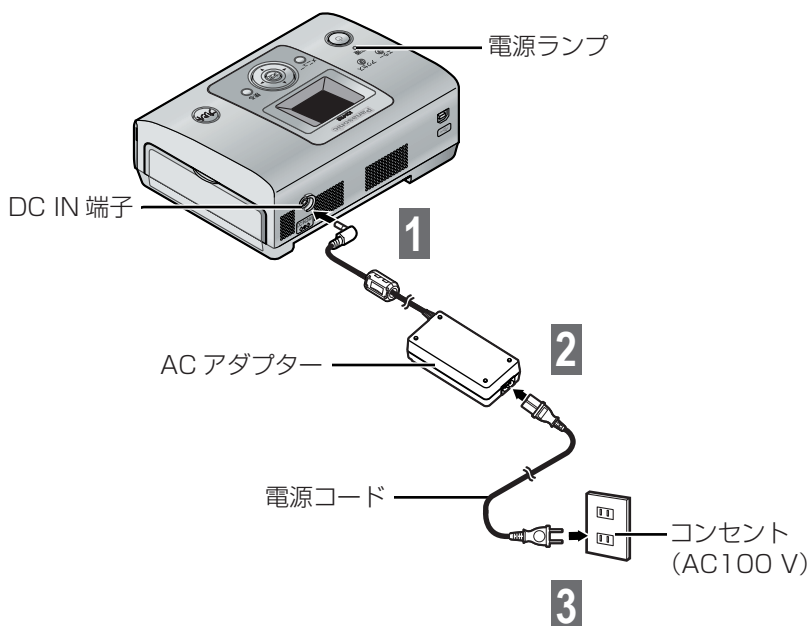
1

AC アダプター

2

電源コード

コンセント
（AC100 V）

3

ペーパーとインクカセット＜別売品＞

ペーパーとインクカセットは、必ず下記のプリントセットをご使用ください。

• ペーパーのみ、またはインクカセットのみの別売品はありません。
官製はがきやインクジェット方式のペーパーは使えません。
(紙詰まりや故障の原因になります。)

- **同じ箱内のペーパーとインクカセットをセットでご使用ください。**
  同じ箱内のインクカセット1個で、プリントセットに入っているペーパーの枚数だけプリントできます。新しいプリントセットを使うときは、インクカセットも必ず交換してください。
- 別の箱内のものをまぜて使用しないでください。きれいにプリントできない原因になることがあります。
- **ポストカードサイズペーパーまたはワイドサイズペーパーにプリントする場合は、下記のペーパーカセット(別売品)が必要です。**

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

Pana Sense　http://www.sense.panasonic.co.jp

品名	品　番 / 希望小売価格	ペーパーサイズ (mm)	備　考
プリントセット(オーバーコートタイプ)	KX-PVMS36L オープン価格※1	89 × 127※2	• インクカセット36枚分×1個 • Lサイズペーパー36枚(18枚×2袋)
	KX-PVMS108L オープン価格※1	89 × 127※2	• インクカセット36枚分×3個 • Lサイズペーパー108枚(18枚×6袋)
	KX-PVMS36K オープン価格※1	101 × 152※2	• インクカセット36枚分×1個 • ポストカードサイズペーパー36枚(18枚×2袋)
	KX-PVMS20W オープン価格※1	101 × 180※2	• インクカセット20枚分×1個 • ワイドサイズペーパー20枚
ペーパーカセット	KX-PVPC1※3 オープン価格※1	–	ポストカードサイズ・ワイドサイズ共用

※1 この製品には、希望小売価格が設定されておりません。
※2 1枚あたり(カット後)のペーパーサイズです。
※3 KX-PX1、KX-PX10、KX-PX20ではご使用になれません。

ペーパーとインクカセット<別売品>（続き）

取り扱いについて

プリントセットは

- プリントセットはすぐに開封せずに、周囲の温度になじませてからご使用ください。特に低温で保管していた場合は、温度差により結露（☞ 64 ページ）が起こります。
- ペーパーやインクカセットは、直射日光を避け、高温・多湿になるところに置かないでください。プリント画質の劣化やプリントできない原因になることがあります。

プリント中は

- インクカセットカバーを開けないでください。プリント画質劣化の原因になります。
- ペーパーカセットやインクカセットを抜いたり、動いているペーパーを引っ張ったりプリント面に指で触れたりしないでください。
- プリント済みのペーパーを 10 枚以上ためずに、取り除いてください。紙詰まりの原因になります。特にプリント後にそりの大きいペーパーは、できるだけためずに取り除いてください。

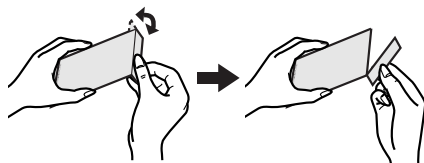
プリントが終わったら

- 使い残したペーパーはペーパーカセットに入れたまま、ふたを閉めて、ビニール袋などに入れ、平らな状態で保管してください。
- ペーパーカセットを抜いたあとは、内部にほこりが入らないようにペーパーカセットカバーを閉めてください。
- インクカセットは取り出してビニール袋などに入れて保管してください。

プリントしたペーパーの取り扱い

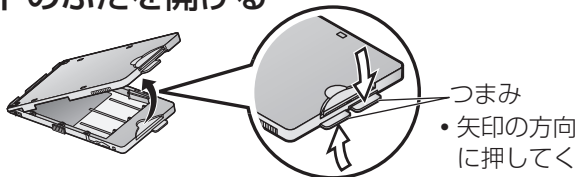
- 次のことにご注意ください。変色や色落ち、色移りなどの原因になります。
  - プリント面にビニール製のデスクマット、名札ケース、プラスチック製の消しゴムなどを触れさせない。アルバムに入れる場合は、収納部がナイロン系（ポリプロピレン、セロファン）のものを選ぶ。
  - プリント面にアルコールなどの揮発性溶剤を付着させない。
  - プリント面を指で触らない。
  - プリント面どうしを密着させたり、他の紙などを重ねたりした状態で放置しない。
  - 高温・多湿になるところ、直射日光のあたるところに置かない。
- プリント後に文字を書くときは、プリント面には油性ペンを、裏面には油性ペン・水性ペン・鉛筆・油性ボールペンをご使用ください。
- プリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- **一度プリントしたペーパーを再利用しないでください。**

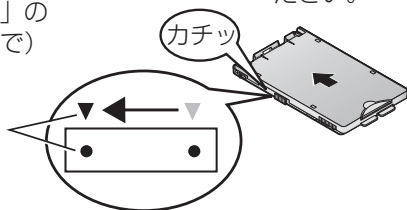
お知らせ

- プリント後にペーパーをカットする場合、まずミシン目にそって折り、次に反対側に折り返してからカットしてください。
- ペーパーの裏面に他のプリンターであて名などをプリントする場合、プリンターによってはインクが乾きにくいことがあります。

ペーパーを入れる

ペーパーについては（☞ 15 ページ）

1 ペーパーカセットのふたを開ける

つまみ
• 矢印の方向に押してください。

• 開かない場合は、ふたを「●」と「▼」の位置が合うまで（カチッと音がするまで）スライドさせてください。

「●」と「▼」の位置が合うまでスライドさせる

2 ペーパーを入れる

• **一度プリントしたペーパーを再利用しないでください。**
• **ポストカードサイズペーパーまたはワイドサイズペーパーにプリントする場合は、別売りのペーパーカセットが必要です。（☞ 15 ページ）**

1 **プリント面を触らないように保護シートごとペーパーをさばいて入れる**

• ポストカードサイズペーパーまたはワイドサイズペーパーの場合は、ペーパーサイズに合わせて、給紙ストッパーを調節してください。
• 保護シートは少しはみ出します。
• 正しい組み合わせのペーパー、インクカセット、ペーパーカセットをセットしてください。（プリントできない原因になります。）

Lサイズペーパー

保護シート
ミシン目余白の大きい方を手前に

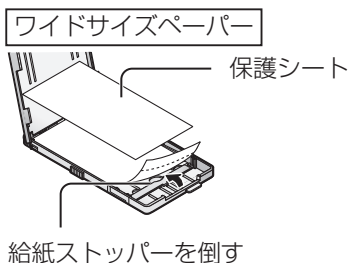
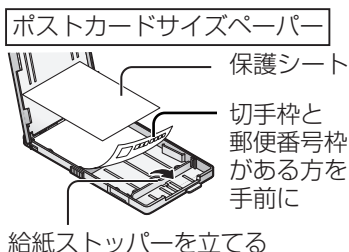
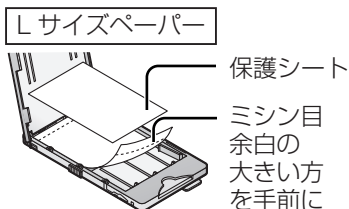
保護シート
切手枠と郵便番号枠がある方を手前に
給紙ストッパーを立てる

2 **保護シートを取り除き、ふたを閉める**

• ペーパーに指紋をつけないようにしてください。

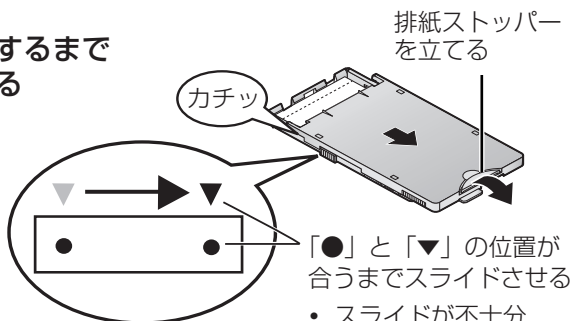
ワイドサイズペーパー

保護シート
給紙ストッパーを倒す

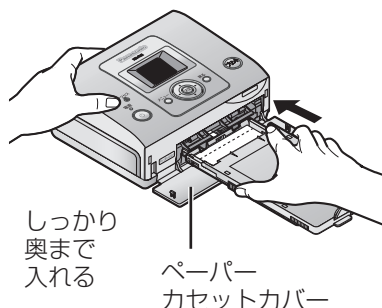
次ページに続く

ペーパーを入れる（続き）

3 ペーパーカセットを取り付ける

1 ふたをカチッと音がするまで手前にスライドさせる

• スライドが不十分だと、正しく本体に取り付けできません。

2 排紙ストッパーを立てる

3 ペーパーカセットカバーを開け本機を手で押さえて、ペーパーカセットをしっかり入れる

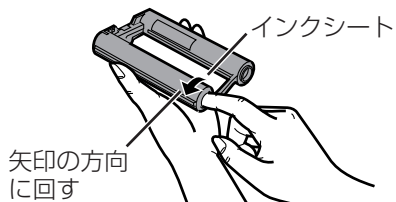
• 取り付けるときは、上記の「●」と「▼」の位置がずれないようにしてください。「●」と「▼」の位置がずれていると、ペーパーを正しく給紙できないことがあります。

お願い

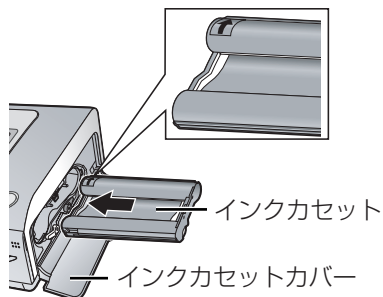
• ペーパーは 18 枚 (ワイドサイズペーパーは 20 枚) より多く入れないでください。
• プリント後のペーパーは 10 枚以上ためないでください。
• プリント面（無地で光沢のある方）を触ったり、汚したりしないでください。（指紋やほこりなどで汚したり、水でぬらしたりすると、きれいにプリントできない原因になります。）
• ペーパーを折ったり、曲げたり、引っ張ったり、裏表を逆にしたりしないでください。（紙詰まりやプリントできない原因になります。）
• プリント前にミシン目をカットしないでください。また、切手やシールを貼ったり、ワープロなどで印字したり、ペンなどで書いたりしないでください。
• 使い残したペーパーはペーパーカセットに入れたまま、ふたを閉めて、ビニール袋などに入れ、平らな状態で保管してください。

インクカセットを取り付ける

インクカセットについては（☞ 15 ページ）

1 インクシートがたるんでいる場合には、たるみをのばす

- インクカセット上にある矢印の方向に回してください。

2 インクカセットカバーを開け、インクカセットを本機に入れる

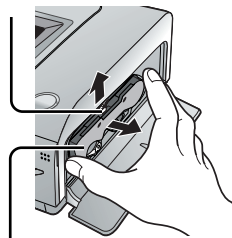
- 矢印の刻印がある方を先にしてカチッというまで押し込んでください。
- カチッというまで押し込めない場合は（☞ 62 ページ）

3 インクカセットカバーを閉める

インクカセットを取り出す

1 インクカセットカバーを開ける

2 右図のようにインクカセットを取り出す

3 インクカセットカバーを閉める

① インクカセット取り出しレバー（緑）を上にあげる

② インクカセットをまっすぐ引き出す

インクカセットについてのお願い

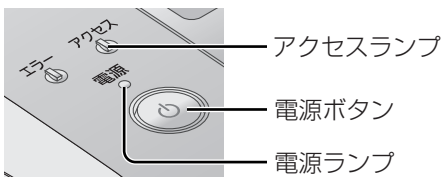
プリントセットはインクカセットのインクシートとペーパーの枚数を合わせています。1 個のインクカセットで最大 36 枚（ワイドサイズペーパーは 20 枚）プリントできます。ご使用のインクカセットとペーパーはいっしょに保管し、インクシート残数はペーパー残数を目安にしてください。（同じペーパーを２回以上ご使用になるとインクシートの枚数が合わなくなります。）

お願い

- プリント中はインクカセットカバーを開けないでください。きれいにプリントできない原因になります。
- 使用済みのインクカセットは再使用しないで、地方自治体の条例に従って処理してください。
- インクカセットを使い終えるまではインクシートに触れたり、引き出したりしないでください。

デジタルカメラにつないで使う

PictBridge 対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラなどに接続して、画像をプリントすることができます。ここでは、当社製デジタルカメラ LUMIX（DMC-FX30）との接続を例に説明します。

・本体

1 メモリーカードをデジタルカメラに入れる

2 デジタルカメラの電源を入れ、PictBridge の設定にする

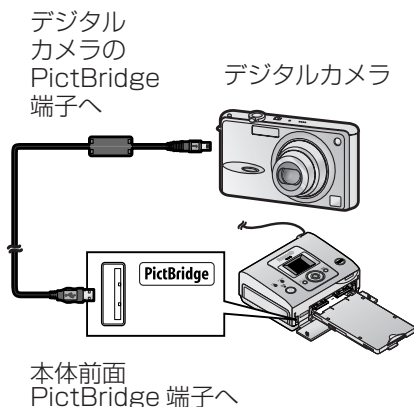
- デジタルカメラの操作については、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

3 本機の電源を入れる

- 本体の電源ボタンを押します。
  電源ランプが緑色に点灯します。
- 電源を切るには
  電源ボタンを約 1 秒間押してください。
  電源が切れ電源ランプが消灯します。

4 デジタルカメラに付属しているUSB ケーブルでデジタルカメラとつなぐ

- プリント中はつながないでください。
  (きれいにプリントできない原因になります。)
- 本機のアクセスランプが
  2 回点滅します。

接続例

5 デジタルカメラの操作画面で プリント操作を行う

6 プリントが終わったら本機の電源を 切り、ケーブルを抜く

お願い

- PictBridge 端子に PictBridge 対応機器以外を接続しないでください。
- アクセスランプの点灯中にケーブルを抜いたり、電源を切ったりしないでください。
  (データの破壊や本体故障の原因になります。)
- PictBridge の説明は、デジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- PictBridge 対応の機器でも、一部の機種では使用できない場合があります。
  デジタルカメラなどの動作確認情報を以下のホームページで紹介しています。
  http://panasonic.jp/support/printer/connect/index.html（2007 年 4 月現在）
- エラーが発生した場合、デジタルカメラによっては正しく表示しなくなったり、動作がおかしくなったりすることがあります。デジタルカメラと本機の電源を一度切り、再度電源を入れてください。
- デジタルカメラなど PictBridge 対応機器からは、TIFF 形式など (☞ 71 ページ）の画像をプリントできません。
- PictBridge 対応機器から DPOF プリントする場合、日付の有無などは DPOF 設定した内容に従います。
- PictBridge 対応機器からのプリントでは、「プリンタードライバー」(☞ 52 ～ 54 ページ）の各種設定は反映されません。
- PictBridge 対応機器からのプリントでは、本機の画質設定などは反映されません。

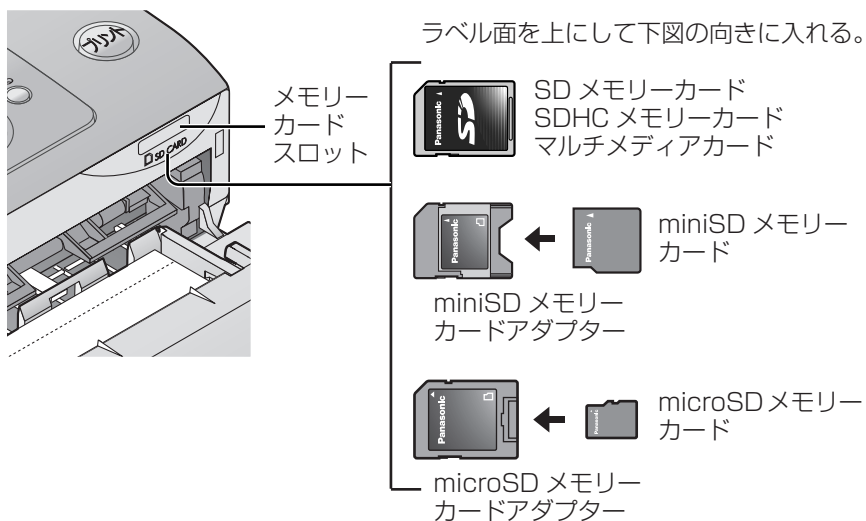
液晶モニターを見ながら使う

SD メモリーカードやマルチメディアカードに記録した画像をプリントすることができます。

操作の途中でペーパー、ペーパーカセット、インクカセットのサイズを変えないでください。プリントできません。

1 「プリントする前に（準備）」（14 ～ 19 ページ）の手順を行う

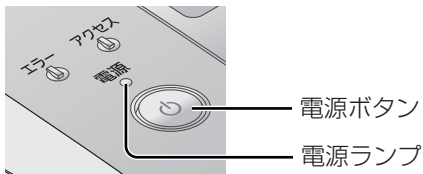
2 メモリーカードを入れる

SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、マルチメディアカード、miniSD メモリーカード（アダプター使用）、microSD メモリーカード（アダプター使用）に対応しています。
SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、マルチメディアカード、miniSD メモリーカード、microSD メモリーカード、miniSD メモリーカードアダプター、microSD メモリーカードアダプターは別売です。

miniSD メモリーカード、microSD メモリーカードはアダプターに入れてからメモリーカードスロットに入れてください。

- **抜くときはメモリーカードを押してください。**

3 電源を入れる

電源ボタンを押します。本体の電源ランプが緑色に点灯します。

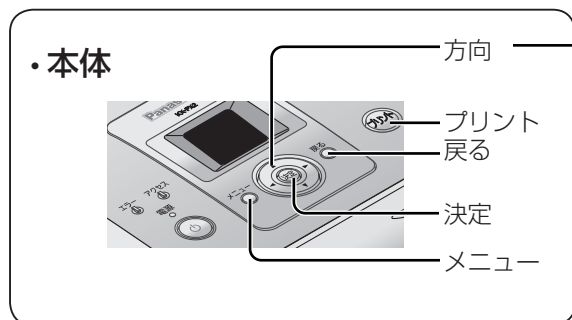
・本体

● **電源を切るには**
電源ボタンを約１秒間押してください。電源が切れ電源ランプが消灯します。

プリントする

お願い

- メモリーカードはしっかりと奥まで差し込んでください。
- 画像を液晶モニターに表示している途中で、メモリーカードを抜かないでください。
- PictBridge 対応の機器（デジタルカメラなど）を直接つないでプリントする場合は、メモリーカードはその機器に入れてください。

お知らせ

- 本機では２GB までの SD メモリーカード、４GB の SDHC メモリーカードを使用可能です。
- 表示・プリントができる画像形式について
  JPEG 形式と TIFF 形式に対応しています。ただし、これらの形式でも表示やプリントができないものがあります。その場合、画像は灰色で表示されます。
  詳しくは 71 ページの「仕様」をご覧ください。

• 本書では方向ボタンを以下のように表しています。

	上下左右を押す
	上下を押す
	左右を押す

画像を 1 枚だけプリントする

1 でカーソルを移動し、プリントしたい画像を選ぶ

2 （プリント）を押す

3

（プリント）を押す

• プリントが開始されます。

• 戻る（戻る）を押すと、プリントをしないで " 画像表示画面 " に戻ります。

• プリント設定については（☞ 28 ～ 31 ページ）

画面表示について

画像表示画面

※1 撮影日情報のない画像はファイルの日付が表示されます。

※2 表示は以下のとおりです。
L：L サイズ
P：ポストカードサイズ
W：ワイドサイズ

お知らせ

- メモリーカードや画像によっては画像が表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 画像によってはちらついて見えたりすることがありますが、プリントした写真に影響はありません。

2 枚以上の画像をまとめてプリントする

1 でカーソルを移動し、プリントしたい画像を選ぶ

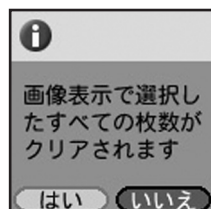
2 を押し、枚数設定をする

- を押すと、1 枚ずつ増えます。
- を押すと、1 枚ずつ減ります。
- 各画像、10 枚まで設定できます。

● **枚数設定をすべて取り消すには**

① 戻る（戻る）を押す

② 右の画像が表示されたら、 で

「はい」を選び、（決定）を押す

3 手順 1 と手順 2 を繰り返し、画像選択と枚数設定をする

4 （プリント）を押す

5

(プリント)を押す

- プリントが開始されます。
- 戻る (戻る)を押すと、プリントをしないで"画像表示画面"に戻ります。
- プリント設定については
(☞ 28 〜 31 ページ)

プリント設定

● **途中でプリントを中止したい場合は**

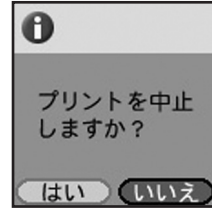
① 戻る (戻る)を押す

② 右の画面が表示されたら、 で

「はい」を選び、(決定)(決定)を押す

- 現在プリント中のペーパーを最後までプリントし、以降のプリントが中止されます。

プリントする

お 知 ら せ

一度にプリントできる枚数は最大 99 枚です。

プリント設定を変更してプリントする

設定を変更して、日付プリントやふちなしプリントをしたり、写真の画質を調整したりできます。また、LUMIX（当社製デジタルカメラ）のトラベル日付や赤ちゃんモードを使用してのプリントもできます。

操作の前に…

LUMIX のトラベル日付や赤ちゃんモードを使用してのプリントをする場合は、LUMIX のトラベル日付や赤ちゃんモードで月齢・年齢情報が記録された画像が入っているメモリーカードをセットする。

1 **画像表示画面で**

 でプリントしたい画像を選ぶ

- 2 枚以上の画像をまとめてプリントすることもできます。
  (☞ 26 ページの手順 1 ～ 3)

2 **(プリント) を押す**

3 **で設定したい項目を選び、**

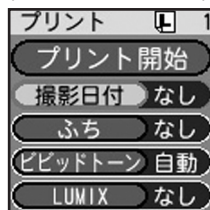
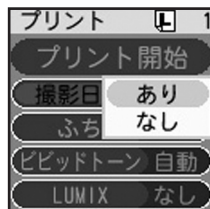
 (決定) を押す

- 「撮影日付」については（☞ 29 ページ）
- 「ふち」については（☞ 29 ページ）
- 「ビビッドトーン」については（☞ 30 ページ）
- 「LUMIX」については（☞ 31 ページ）

（表示例 : 撮影日付）

4 **で選択項目を選び、**

決定 **(決定) を押す**

5

(プリント)を押す

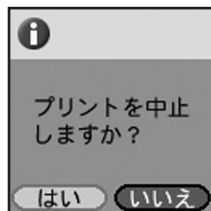
- プリントが開始されます。
- 戻る (戻る)を押すと、プリントをしないで " 画像表示画面 " に戻ります。(設定内容は取り消されます。)

「ビビッドトーン」で選んだ項目によって、「自動」、「あり」または「なし」と表示されます。
(☞ 30 ページ)

● **途中でプリントを中止したい場合は**

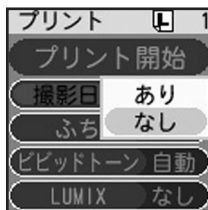
① 戻る (戻る)を押す

② 右の画像が表示されたら、◀▶で「はい」を選び、決定 (決定)を押す

- 現在プリント中のペーパーを最後までプリントし、以降のプリントが中止されます。

プリント設定できる項目

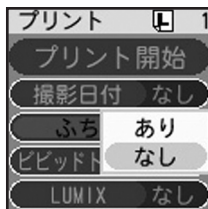
● **撮影日付**

画像に入っている日付情報(撮影日など)を画像の右下にプリントできます。

- 「装置設定」の「日付形式」(☞ 37 ~ 38 ページ)でプリントされる年月日の形式を変更できます。

● **ふち**

プリント時のふち(余白)の有無を選ぶことができます。

プリントする

次ページに続く

液晶モニターを見ながら使う（続き）

ふちあり

画像すべてが切れずに
プリントされます。
周囲に余白ができます。

ふちなし

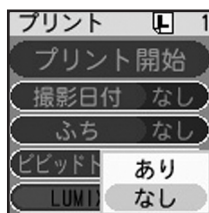
画像の一部が切れます。
周囲に余白はありません。

● **ビビッドトーン**

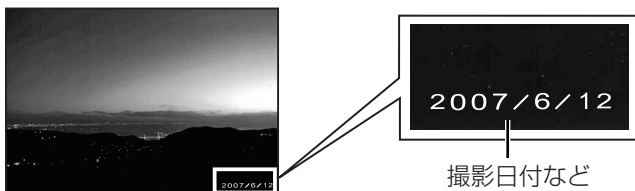
自動的に明るさ、コントラストを調整して、メリハリのある写真にします。

ビビッドトーン	項目	効果
自動	自動	明度・コントラストを自動的に補正してプリントします
あり	美肌	肌の色がなめらかになるように明度・コントラストを補正してプリントします
	夜景	夜景の暗い部分と明るい部分をより自然な感じに明度・コントラストを補正してプリントします
	明るさアップ	全体が暗く写ってしまった写真をより明るく補正してプリントします
	鮮やか	色調が鮮やかになるように明度・コントラストを補正してプリントします
なし	なし	明度・コントラストの自動補正を行いません

● LUMIX

LUMIX（当社製デジタルカメラ）のトラベル日付や赤ちゃんモードの月齢・年齢情報が画像に記録されている場合、写真の右下にそれらをプリントします。

（LUMIX 設定ありのプリント例）

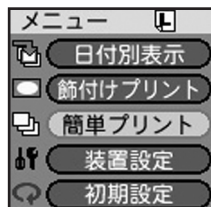
• LUMIX 設定あり・撮影日付ありの場合

• LUMIX 設定なし・撮影日付ありの場合

お知らせ

• プリント設定項目の変更内容は電源ボタンで正常に電源を切った場合に保存されます。
• 実際のプリント時に使用した設定のみ保存されます。設定変更した内容は、次回のプリント時の設定に反映されます。
• お買い上げ時は、「撮影日付」、「ふち」、「LUMIX」は「なし」に、「ビビッドトーン」は「自動」に設定されています。
• 液晶モニター上の画像には日付や月齢・年齢情報は表示されません。
• 撮影日情報のない画像はファイルの日付がプリントされます。
• パソコンで加工・保存などを行った画像の場合、撮影日とは異なる日付でプリントされることがあります。
• トラベル日付や赤ちゃんモードの設定については LUMIX（当社製デジタルカメラ）の取扱説明書をご覧ください。
• デジタルカメラなどで画像に日付が既に焼き付けられている場合、「撮影日付」や「LUMIX」を「あり」にすると、日付が二重にプリントされることがあります。
その場合は、「撮影日付」と「LUMIX」を「なし」に設定してください。
デジタルカメラなどで焼き付けられた日付のみをプリントします。

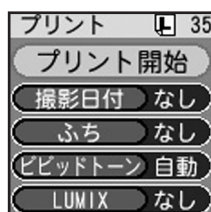
メモリーカード内の画像をすべてプリントする

メモリーカード内の画像をすべて 1 枚ずつプリントします。
- 既に画像にプリント枚数設定している場合にはこの操作はできません。
（「2枚以上の画像をまとめてプリントする」☞ 26 ～ 27 ページ）

1 メニュー（メニュー）を押す

2 ▲▼で「簡単プリント」を選び、
決定（決定）を押す

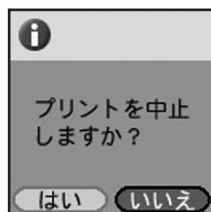
3 ▲▼で「全画像」を選び、
決定（決定）を押す

4 プリント（プリント）を押す

- プリントが開始されます。
- メニュー画面に戻るには メニュー（メニュー）を押してください
- プリント設定については
（☞ 28 ～ 31 ページ）

● **途中でプリントを中止したい場合は**

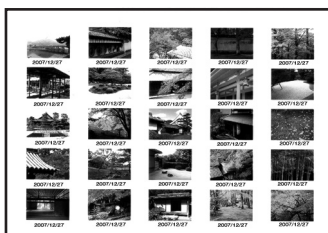
① 戻る（戻る）を押す

② 右の画像が表示されたら、◀▶で
「はい」を選び、決定（決定）を押す

- 現在プリント中のペーパーを最後までプリントし、以降のプリントが中止されます。

メモリーカード内に 1000 枚以上の画像がある場合には、この操作はできません。

インデックスプリントをする

メモリーカード内の画像を 1 枚のペーパーに 25 コマ（ワイドサイズペーパーでは 30 コマ）並べた画像一覧をプリントします。

- 既に画像にプリント枚数設定している場合にはこの操作はできません。
（「2枚以上の画像をまとめてプリントする」☞ 26 ～ 27 ページ）

インデックスプリント

1 メニュー（メニュー）を押す

2

 で「簡単プリント」を選び、

（決定）を押す

3

 で「インデックス」を選び、

（決定）を押す

プリントする

次ページに続く

4

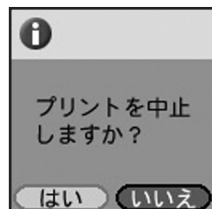
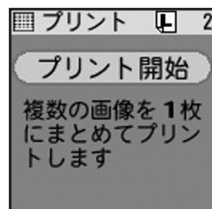
プリント（プリント）を押す

- プリントが開始されます。
- それぞれの画像の下に撮影日付またはファイルの日付を付けてプリントします。
- 画像の日付の古い順からプリントされます。
- メニュー画面に戻るには、メニュー（メニュー）を押してください

● **途中でプリントを中止したい場合は**

① 戻る（戻る）を押す

② 右の画像が表示されたら、 で「はい」を選び、決定（決定）を押す

- 現在プリント中のペーパーを最後までプリントし、以降のプリントが中止されます。

お知らせ

- 画像はすべて 1 コマずつプリントされます。
- インデックスプリントの枚数設定はできません。
- 手順 **3** まで完了した後に、ペーパー、ペーパーカセット、インクカセットのサイズを変えないでください。プリントできません。

DPOF 設定されたメモリーカードからプリントする

DPOF 対応のデジタルビデオカメラやデジタルカメラなどで、プリントしたい画像や枚数などを設定することができます。DPOF 設定したメモリーカードを入れると、設定した内容に従ってプリントすることができます。

- 既に画像にプリント枚数設定している場合にはこの操作はできません。
  （「２枚以上の画像をまとめてプリントする」☞ 26 ～ 27 ページ）

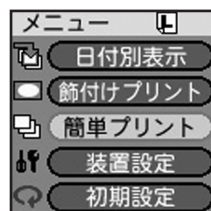
操作の前に…

DPOF 設定されたメモリーカードを本機に入れる。（☞ 22 ページ）

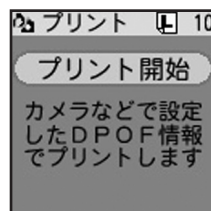
1

2

（決定）を押す

3

（決定）を押す

4 （プリント）を押す

- プリントが開始されます。
- カメラや DPOF 設定可能なソフトウェア(SD Viewer for Printer など)で設定した条件（枚数設定や日付の有無など）で画像がプリントされます。

プリントする

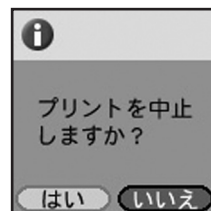
次ページに続く

● **途中でプリントを中止したい場合は**

① 戻る（戻る）を押す

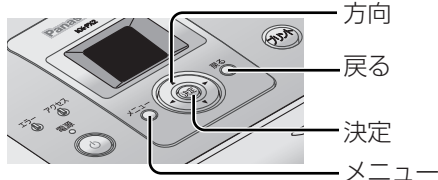
② 右の画像が表示されたら、 で

「はい」を選び、決定（決定）を押す

• 現在プリント中のペーパーを最後までプリントし、以降のプリントが中止されます。

お 知 ら せ

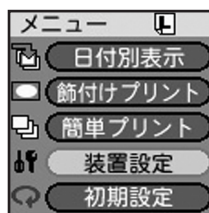
• DPOF プリント時には、プリント設定（☞ 28 ～ 31 ページ）の変更内容は反映されません。
• 本機で DPOF 設定することはできません。
• DPOF プリントでは一画像あたり 10 枚までしかプリントされません。
• DPOF 設定された画像の数が 1000 枚以上の場合には、この操作はできません。
• DPOF：
Digital Print Order Format の略です。DPOF 対応のシステムで活用できるようにデジタルビデオカメラやデジタルカメラ側で、メモリーカード内の画像にプリント情報などを付加できるようにしたものです。
• 手順 3 まで完了した後に、ペーパー、ペーパーカセット、インクカセットのサイズを変えないでください。プリントできません。

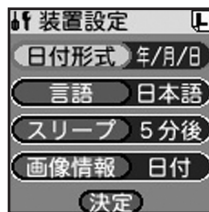
装置設定について

日付のプリント形式、設定画面の表示言語、液晶モニターの自動オフ（スリープ）、
表示画像情報の形式を設定します。

1 （メニュー）を押す

2 で「装置設定」を選び、
（決定）を押す

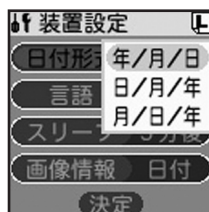
メニュー
日付別表示
飾付けプリント
簡単プリント
装置設定
初期設定

3 で設定したい項目を選び、
（決定）を押す

（表示例：日付形式）

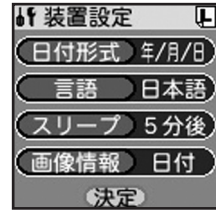
装置設定
日付形式 年/月/日
言語 日本語
スリープ 5分後
画像情報 日付
決定

4 で選択項目を選び、
（決定）を押す

- 装置設定の各項目の詳細については
（☞ 38 ページ）

設定を変える

次ページに続く

5

 で「決定」を選び、

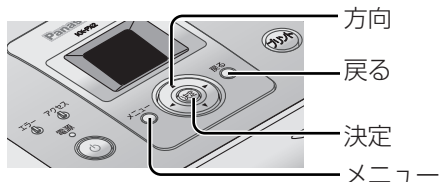
 (決定) を押す

設定した内容をキャンセルするには

（戻る）を押す

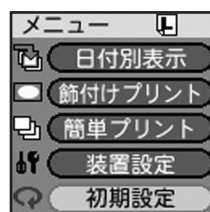
項目	内容	選択項目（太字は初期値）
日付形式	プリントされる年、月、日の形式を設定します。	**年 / 月 / 日** 日 / 月 / 年 月 / 日 / 年
言語	表示言語 (日本語または英語) を設定します。	English **日本語**
スリープ※1 (液晶モニター自動オフ)	設定した時間内に何も操作しなければ、液晶モニターにスクリーンセーバー画面が表示され、その数秒後に液晶モニターを自動的に消灯します。いずれかのボタンを押すと復帰します。※2	**５分後** 10 分後 60 分後
画像情報※3	画像情報の表示形式（日付またはファイル番号）を設定します。	**日付** ファイル

※１ 液晶モニター自動オフ時は電源ランプが緑色に点滅します。
※２ 電源ボタンで復帰させる場合は、約 1 秒間押してください。
※３ 表示する内容は以下のとおりです。
・日付：画像に記録されている撮影日などの日付情報を表示します。
撮影日情報のない画像はファイルの日付が表示されます。
・ファイル：DCF 規格に準拠した画像のファイル番号を表示します。

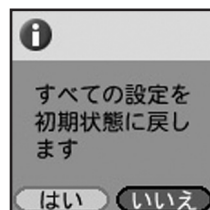
お買い上げ時の設定に戻す

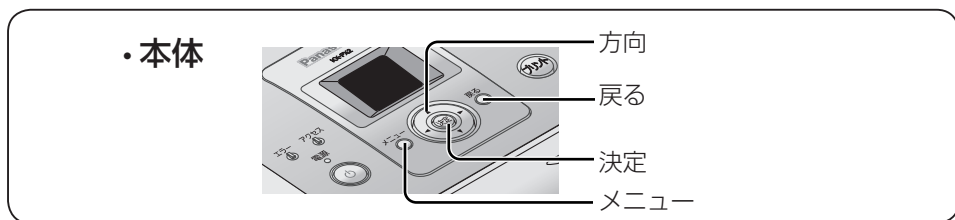
この操作を行うと、本機のすべての設定がお買い上げ時の状態に初期化されます。

1 （メニュー）を押す

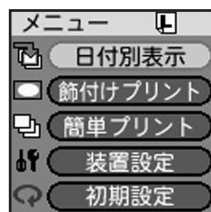
2 で「初期設定」を選び、

（決定）を押す

3 で「はい」を選び、

（決定）を押す

- 初期化される設定項目とお買い上げ時の設定値については（☞ 72 ページ）

画像を検索する

日付ごとに画像を検索し、表示します。

1 (メニュー)を押す

2 で「日付別表示」を選び、(決定)を押す

3 で検索したい日付を選び、(決定)を押す

4 で画像を選ぶ

お知らせ

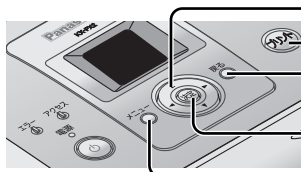
- パソコンで加工・保存した画像の場合、撮影日とは異なる日付になることがあります。
- 検索できる日付の範囲は、1980 年 1 月 1 日から 2107 年 12 月 31 日です。

画像を入れたカレンダーをつくる

画像を入れたカレンダーを作ることができます。

操作の途中でペーパー、ペーパーカセット、インクカセットのサイズを変えないでください。プリントできません。

- 既に画像にプリント枚数設定している場合にはこの操作はできません。
  （「２枚以上の画像をまとめてプリントする」☞ 26 ～ 27 ページ）

・本体

1 画像を選ぶ

1 （メニュー）を押す

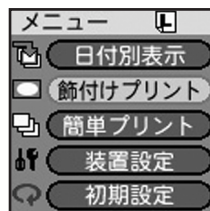
2 で「飾付けプリント」を選び、

 (決定) を押す

3 で「カレンダー」を選び、

 (決定) を押す

もっと便利に

次ページに続く

4 で画像を選び、

(決定) を押す

2 カレンダーのフレームを選ぶ

1 でカレンダーのフレームを選び、(決定) を押す

2 を押し、 で画像を縮小・拡大・回転させた後、

(決定) を押す

- 編集内容を取り消すには、（戻る）を押してください
- ボタン操作の詳細については（下表）

ズーム・回転・移動編集時のボタン操作

ボタン	操作（画像の縮小・拡大・回転）	操作（画像の移動）
▼	画像を縮小 (20% まで縮小可能)	画像を下方向に移動
▲	画像を拡大 (500% まで拡大可能)	画像を上方向に移動
▶	画像が時計回りに 90 度ずつ回転	画像を右方向に移動
◀	画像が反時計回りに 90 度ずつ回転	画像を左方向に移動

3

 を押し、 で画像を移動させた後、（決定）を押す

- 編集内容を取り消すには、（戻る）を押してください
- ボタン操作の詳細については
（☞42 ページ）

4

（決定）を押す

5

で設定したいカレンダーの開始年月と週開始曜日の項目を選び、（決定）を押す

（表示例：開始年）

6

で選択項目を選び、
（決定）を押す

7

で「決定」を選び、
（決定）を押す

もっと便利に

次ページに続く

3 プリントする

1 を押し、枚数設定をする

- ▲ を押すと、１枚ずつ増えます。
- ▼ を押すと、１枚ずつ減ります。
- 10 枚まで設定できます。

2 （プリント）を押す

- プリントが開始されます。

● **途中でプリントを中止したい場合は**

① 戻る（戻る）を押す

② ◀▶ で「はい」を選び、（決定）を押す

- 現在プリント中のペーパーを最後までプリントし、以降のプリントが中止されます。

プリント中の画面

プリント後の画面

メニュー画面に戻るには

（メニュー）を押す

お知らせ

- 液晶モニターの画面表示は目安です。実際のプリントは、液晶モニターの画面表示と異なる場合があります。
- 画像を拡大すると、画質が劣化します。

フレームプリントをする

画像にフレームでかざりつけをして、プリントすることができます。
操作の途中でペーパー、ペーパーカセット、インクカセットのサイズを変えないでください。プリントできません。

- 既に画像にプリント枚数設定している場合にはこの操作はできません。
（「２枚以上の画像をまとめてプリントする」☞ 26 ～ 27 ページ）

1 画像を選ぶ

1 （メニュー）を押す

2 で「飾付けプリント」を選び、

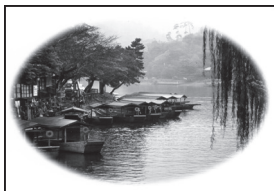
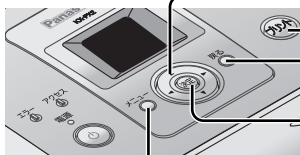
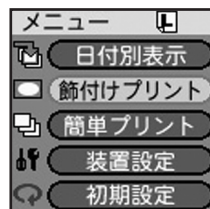
（決定）を押す

3 で「フレーム」を選び、

 （決定）を押す

もっと便利に

次ページに続く

4

 で画像を選び、

（決定）を押す

2 フレームを選ぶ

1

 でフレームを選び、

（決定）を押す

2

 を押し、 で画像を縮小・拡大・回転させた後、

（決定）を押す

- 編集内容を取り消すには、戻る（戻る）を押してください
- ボタン操作の詳細については（☞ 42 ページ）

3

を押し、で画像を移動させた後、（決定）を押す

- 編集内容を取り消すには、戻る（戻る）を押してください
- ボタン操作の詳細については（☞ 42 ページ）

4 （決定）を押す

A Happy New Year

3 プリントする

1 を押し、枚数設定をする

- ▲を押すと、１枚ずつ増えます。
- ▼を押すと、１枚ずつ減ります。
- 10 枚まで設定できます。

2 （プリント）を押す

- プリントが開始されます。

● **途中でプリントを中止したい場合は**

① 戻る（戻る）を押す

② で「はい」を選び、（決定）を押す

- 現在プリント中のペーパーを最後までプリントし、以降のプリントが中止されます。

プリント中の画面

プリント後の画面

メニュー画面に戻るには

（メニュー）を押す

お知らせ

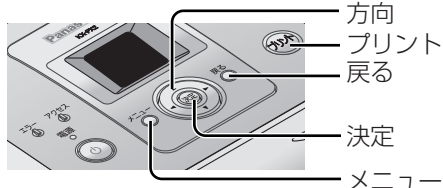
- 液晶モニターの画面表示は目安です。実際のプリントは、液晶モニターの画面表示と異なる場合があります。
- 画像を拡大すると、画質が劣化します。

特殊効果を付けてプリントする

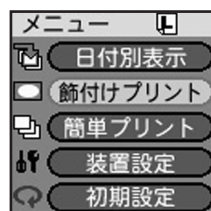
プリント時、写真に特殊効果を与えます。

操作の途中でペーパー、ペーパーカセット、インクカセットのサイズを変えないでください。プリントできません。

• 既に画像にプリント枚数設定している場合にはこの操作はできません。
（「２枚以上の画像をまとめてプリントする」☞ 26 〜 27 ページ）

・本体

1 画像を選ぶ

1 （メニュー）を押す

2 で「飾付けプリント」を選び、
（決定）を押す

3 で「特殊効果」を選び、
（決定）を押す

4

 で画像を選び、

 （決定）を押す

2 特殊効果を選ぶ

1

 で与えたい特殊効果を選び、

 （決定）を押す

3 プリントする

1

 を押し、枚数設定をする

- を押すと、１枚ずつ増えます。
- を押すと、１枚ずつ減ります。
- 10 枚まで設定できます。

2

 （プリント）を押す

- プリントが開始されます。

● 途中でプリントを中止したい場合は次ページを参照

プリント中の画面

もっと便利に

特殊効果を付けてする（続き）

● **途中でプリントを中止したい場合は**

① （戻る）を押す

② ◀ ▶ で「はい」を選び、決定（決定）を押す

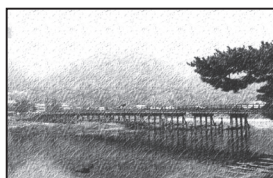
• 現在プリント中のペーパーを最後までプリントし、以降のプリントが中止されます。

プリント後の画面

メニュー画面に戻るには

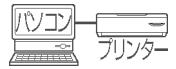
（メニュー）を押す

特殊効果一覧

項目	効果
セピア	セピア調でプリントします
油絵	油絵のようなイメージ効果でプリントします
和紙	和紙のようなイメージ効果でプリントします
エッジ強調	エッジを強調してくっきりとしたイメージ効果でプリントします
凸球面	球面で浮き上がった感じのイメージ効果でプリントします
モノクロ	モノクロ調のイメージ効果でプリントします

特殊効果の例：油絵

お知らせ

液晶モニターの画面表示は目安です。実際のプリントは、液晶モニターの画面表示と異なる場合があります。

パソコンにつないで使う

パソコンから画像のプリントができます。
「プリンタードライバー」(☞ 52 ～ 54 ページ)をインストールしたあと、
アプリケーションソフト（「SD Viewer for Printer」(☞ 55 ～ 57 ページ)など）を使って、プリント操作をします。
あらかじめパソコンの動作環境（☞下表）を確認してください。
最新のプリンタードライバーは下記のウェブサイトからダウンロードできます。
(http://panasonic.jp/support/printer/)

パソコンの動作環境

対応 OS※1	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Microsoft® Windows® Me Microsoft® Windows® 2000 Professional Microsoft® Windows® XP Home Edition/Professional※2 Microsoft® Windows Vista™ 日本語版がプリインストールされた IBM® PC/AT® 互換機
ハードディスク	120 M バイト以上の空き容量
グラフィック表示	High Color（16 bit）以上 デスクトップ領域　800 ドット× 600 ドット以上
インターフェース	USB 端子
ディスクドライブ	CD-ROM ドライブ（インストール時に必要）

※ 1　上記対応 OS 以外の OS での動作は保証いたしません。
※ 2　Windows® XP Professional x64 Edition には対応していません。

- **「SD Viewer for Printer」は Windows Vista には対応していません。**
- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- NEC PC-98 シリーズとその互換機では動作保証いたしません。
- Macintosh Computer には対応していません。
- OS のアップグレード環境での動作は保証いたしません。
- マルチ CPU 環境には対応していません。
- Windows XP には SP1、SP2 まで対応しています。
- パソコンのアプリケーションソフトによっては、プリントした写真の色合いが極端におかしくなることがあります。

お願い

- 添付の CD-ROM をオーディオ用 CD プレイヤーで再生しないでください。大音量が出て、スピーカーなどが故障する原因になることがあります。
- 1 台のパソコンに本機を 2 台以上接続しないでください。

プリンタードライバーをインストールする

パソコンからプリントするには以下の手順で「プリンタードライバー」をパソコンにインストールする必要があります。
プリンタードライバーの操作についてはヘルプをご覧ください。

お願い

- **インストールの前に、本機を接続しないでください。また、本機の電源を切っておいてください。**
- **「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」の画面が表示されたときは、[キャンセル] をクリックしてください。**
- 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。
- ドライバーのインストールを完了して、パソコンからプリントする際、プリント中にパソコンを終了したり、ログオフしたりしないでください。
  正常にプリントできない場合があります。
- CD-ROM 内のソフトウェアは、万一の紛失や消失に備えてバックアップをとって保存することをおすすめします。
- Windows Vista、Windows XP および Windows 2000 をお使いの場合、コンピュータの管理者（Administrator）もしくは同等の権限を持ったユーザーでログインしてインストールしてください。

ここでは Windows XP の手順を例に説明します。
表示されるメッセージや手順は OS によって多少異なることがありますが、画面に従ってインストールしてください。

1 パソコンを起動し、添付の CD-ROM を入れる

- メニュー画面が表示されます。

● 画面が表示されない場合は

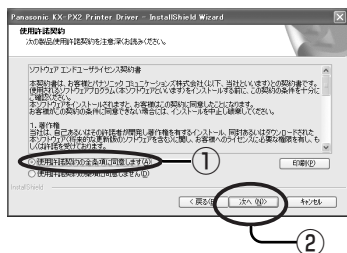
1. ［マイコンピュータ］を開く
2. CD-ROM ドライブを開き CD-ROM 内の［SetUp.exe］をダブルクリックする

2 メニュー画面の [KX-PX2 プリンタードライバー] をクリックする

3 [次へ] をクリックする

- 「セットアップを開始する前に、プリンターの電源が入っていないことを確認してください。」の画面が表示されたら [OK] をクリックしてください。

4 使用許諾契約（☞ 58 ページ）を読み、① [使用許諾契約の全条項に同意します] を選択する ② [次へ] をクリックする

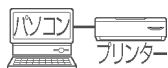
- **使用許諾契約の条項に同意しない場合は [キャンセル] をクリックする**
  - インストールが中止されます。

5 [インストール] をクリックする

6 「プリンターを接続し電源を ON にしてください。」の画面が表示されたら、本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れる（☞ 54 ページ）

- **「プリンターが見つかりませんでした。接続を確認してください。」の画面が表示された場合**

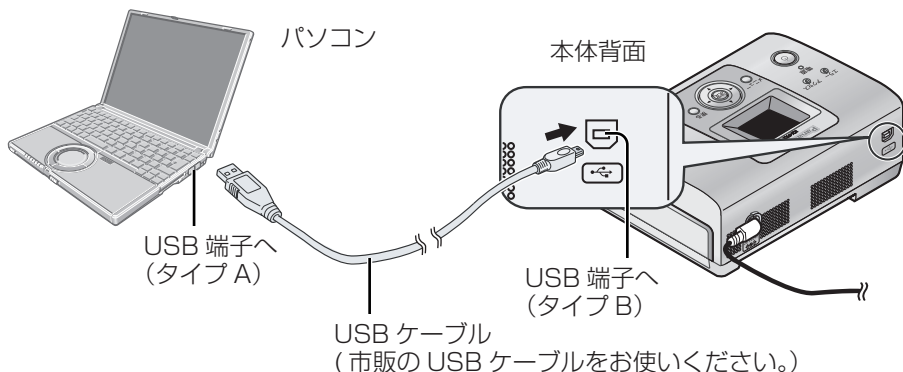
  USB ケーブルが正しく接続されていることと、本機の電源が入っていることを確認したあと、[再試行] をクリックしてください。

次ページに続く

パソコンにつないで使う（続き）

7 **[完了] をクリックする**

インストールは完了です。

● **パソコンとの接続のしかた**

接続例

● **プリンタードライバーのアンインストール**

プリンタードライバーを削除したい場合はアンインストールを行います。
操作の前に USB ケーブルを抜いておいてください。
他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

① [スタート] → [すべてのプログラム (プログラム)] → [Panasonic] → [Panasonic KX-PX2] を選び、[アンインストール] をクリックする
② 「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか？」の画面が表示されたら、[はい] をクリックする
③ [はい、今すぐコンピューターを再起動します] を選択し、[完了] をクリックする

• パソコンの再起動後、アンインストールは完了です。

お知らせ

• ネットワーク経由でのプリントは動作を保証しておりません。
• USB ハブ経由でのプリントは動作を保証しておりません。

SD Viewer for Printer をインストールする

添付の CD-ROM から画像プリント用ソフトウェア「SD Viewer for Printer」をインストールすることができます。

「SD Viewer for Printer」は Windows Vista には対応していません。

操作の前に…

プリンタードライバーをインストールする。（☞ 52 ～ 54 ページ）

お願い

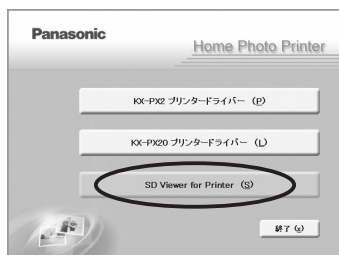
Windows XP および Windows 2000 をお使いの場合、コンピュータの管理者（Administrator）もしくは同等の権限を持ったユーザーでログインしてインストールしてください。

ここでは Windows XP の手順を例に説明します。
表示されるメッセージ、手順は OS によって多少異なることがあります。

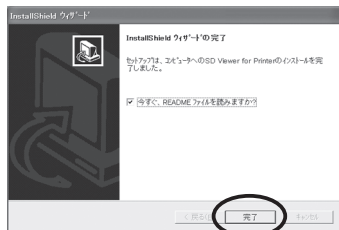
1 パソコンを起動し、添付の CD-ROM を入れる

• メニュー画面が表示されます。

● **画面が表示されない場合は**

1. ［マイコンピュータ］を開く
2. CD-ROM ドライブを開き CD-ROM 内の［SetUp.exe］をダブルクリックする

2 ［SD Viewer for Printer］をクリックする

• 以降、画面に従ってインストールしてください。

右の画面が表示され、［完了］をクリックすると、インストールは完了です。

● **SD Viewer for Printer のアンインストール**

SD Viewer for Printer を削除したい場合はアンインストールを行います。
他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

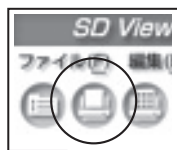
[スタート] →（[設定] →）[コントロールパネル] を選び、[プログラム（アプリケーション）の追加と削除] から [SD Viewer for Printer] を選択し、アンインストールしてください。

• 表示されるメッセージ、手順は OS によって多少異なることがあります。
詳しくはご使用の OS の説明書をご覧ください。

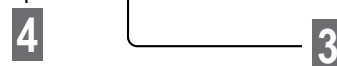
パソコンにつないで使う（続き）

SD Viewer for Printer でプリントする

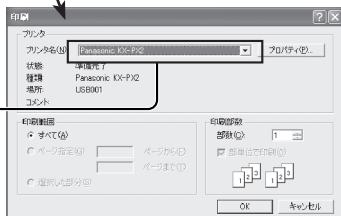
操作の前に…
メモリーカードに入っている画像をプリントする場合は、メモリーカードをパソコンに入れるなどして、画像にアクセスできるようにする。

1 「スタート」→「すべてのプログラム（プログラム）」→「Panasonic」→「SD Viewer for Printer」→「SD Viewer for Printer」をクリックする

2 画像を保存しているフォルダーをクリックする

3 プリントしたい画像をクリックする

4 （画像の印刷）をクリックする

5 必要に応じて、回転やトリミング、プリンターの印刷設定（プロパティ）を行う

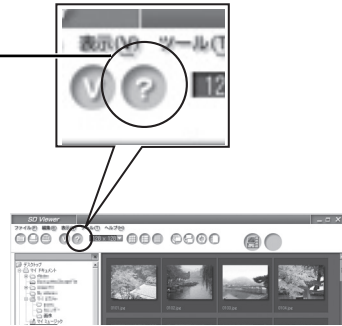
- 設定した出力用紙サイズと本機にセットされているペーパー、ペーパーカセット、インクカセットのサイズを合わせてください。（プリントできない原因になります。）
- 詳しい操作説明は「SD Viewer for Printer の取扱説明書を見る」（☞ 57 ページ）をご覧ください。

6 ［印刷］をクリックする

[Panasonic KX-PX2] を選んでください。
プリンターの印刷設定（プロパティ）については、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

SD Viewer for Printer の取扱説明書を見る

SD Viewer for Printer の取扱説明書をご覧になるには、お使いのパソコンに Adobe® Reader® または Adobe® Acrobat® Reader® がインストールされていることが必要です。Adobe Reader は以下のウェブサイトから無償で入手できます。
http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

（取扱説明書の表示）をクリックする

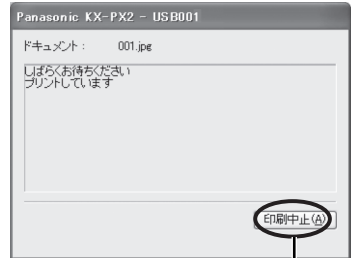
- SD Viewer for Printer の取扱説明書が表示されます。

ステータスモニターについて

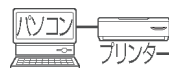
アプリケーションソフト（「SD Viewer for Printer」など）からプリントを実行すると、実行データ（印刷ジョブ）の進行状況を表示するステータスモニターが表示されます。ただし、次のような場合は表示されません。

- 他のプリンターが設定されているとき
  ⇒ 本機を印刷するプリンターに設定してください。
- 以前の印刷ジョブが残っているとき
  ⇒ 不要な印刷ジョブを削除してください。

プリントを中止したいときはクリックする。

● 不要な印刷ジョブを削除するには

- Windows Vista の場合：
  [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタ] から本機のアイコンをダブルクリックし、削除する印刷ジョブを選んで、Delete キーを押す。
- Windows XP の場合：
  [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] から本機のアイコンをダブルクリックし、削除する印刷ジョブを選んで、Delete キーを押す。
- Windows 2000/Windows Me/Windows 98 SE の場合：
  [スタート] → [設定] → [プリンタ] から本機のアイコンをダブルクリックし、削除する印刷ジョブを選んで、Delete キーを押す。

お願い

プリント中にパソコンを終了したり、ログオフしたりしないでください。
正常にプリントできない場合があります。

使用許諾契約

次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。

ソフトウェア エンドユーザライセンス契約書

本契約書は、お客様とパナソニック コミュニケーションズ株式会社（以下、当社といいます）との契約書です。使用されるソフトウェアプログラム（本ソフトウェアといいます）をインストールする前に、この契約の条件を十分にご確認ください。本ソフトウェアをインストールされますと、お客様はこの契約に同意したことになります。お客様がこの契約の条件に同意できない場合には、インストールを中止し破棄してください。

1．著作権

当社は、自己あるいはその許諾者が開発し著作権を有するインストール、同封あるいはダウンロードされた本ソフトウェア（将来的な更新版のソフトウェアを含む）に関し、お客様へのライセンスに必要な権限を有し、もしくは許諾を受けております。
お客様には、本ソフトウェアとそれに関連するドキュメントを使用する限定的なライセンスのみが与えられます。お客様には本契約中で許諾される以外は、本ソフトウェアとそれに関連するドキュメントに関するいかなる権利も発生せず、それらの権利のすべては許諾者あるいは当社に帰属します。

2．使用条件

（1）お客様は、当社のプリンター（本製品といいます）のためにのみ本ソフトウェアを使用する非独占的な権利を有します。
（2）お客様は、次のことを行うことはできません。
  （a）バックアップ目的で合理的に必要な場合を除いて、本ソフトウェアをコピーすること。
  （b）本ソフトウェアを本製品と切り離して使用、または第三者に譲渡すること。
  （c）本ソフトウェアを改変すること。
  （d）本ソフトウェアをリバースエンジニア、逆コンパイル、または逆アセンブルすること。
  （e）米国、日本その他の国の輸出管理法令・規則等に違反して本ソフトウェアを輸出すること。

3．契約期間

本ライセンスは、本契約が終了されるまで有効です。
お客様は、いつでも本ソフトウェア、関連するドキュメントならびにこれらの複製物のすべてを破棄することで、本契約を終了することができます。
また、お客様が本契約の条件に違反した場合にも、本契約は終了します。
この場合、お客様は本ソフトウェア、関連するドキュメント並びにこれらの複製物のすべてを破棄していただくものとします。

4．非保証

当社および許諾者は、本ソフトウェアについて、瑕疵責任を含む一切の保証をしないものとします。

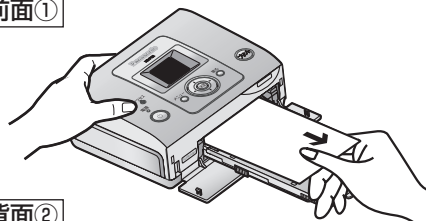
5．責任の制限

本契約に基づく当社および許諾者の責任は、本製品の購入金額を上限とします。但し、故意または重大な過失による場合は、この限りではないものとします。

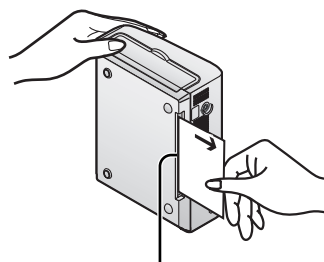
紙詰まりしたときには

液晶モニターやパソコンのステータスモニターに「ペーパーがつまっています」というエラーメッセージが表示されます。

1 **ペーパーカセットとインクカセットを入れたまま一度電源を切り、再び電源を入れる**

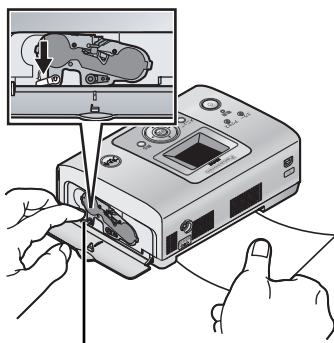
- 詰まったペーパーが前面①または背面②より排出されます。（前面①、背面②両方から排出されることもあります。）

2 **前面①または背面②よりペーパーを取り除く**

3 **インクカセットを取り出し、本体内にペーパーがないことを確認する**

4 **インクカセットを戻す**

紙詰まりペーパー取り出し口

ペーパーが排出されない場合

1 **電源を切り、ペーパーカセットを抜く**

2 **紙詰まり取り出しレバーを押し下げながら、前面①または背面②のいずれかからペーパーを取り除く**

紙詰まり取り出しレバー

お願い

エラーメッセージが表示されていないのにプリント中のペーパーが動かなくなった場合、ペーパーを抜き取らずにしばらくお待ちください。気温が高いときや連続プリントを行ったときなどに、本体内部の温度上昇をおさえるために、プリント動作を一時的に休止する場合があります。本体内部の温度が下がると自動的にプリントが再開されます。

お知らせ

パソコンからプリントしている場合は、ペーパーを取り除いたあと、続けてプリントされることがあります。

表示ランプについて

本機の動作やエラーの状況を、各種ランプの点灯・点滅の組み合わせによって表します。また液晶モニターやパソコンのステータスモニターのメッセージでお知らせすることもあります。（☞ 67 ～ 69 ページ）

状態		電源ランプ	エラーランプ	アクセスランプ	プリントランプ
正常時	電源入	● 点灯（緑）	▯	▯	○
	液晶モニター自動オフ状態	点滅（緑）	▯	▯	○
	画像読み込み中	● 点灯（緑）	▯	▮ 点灯・点滅（緑）	○
	プリント中	● 点灯（緑）	▯	▯	点滅（緑）
	プリント待ち※1（高温・低温時）	● 点灯（緑）	▯	▯	● 点灯（緑）
	PictBridge 端子に対応機器を接続／取り外し	● 点灯（緑）	▯	▮ 点灯・点滅（緑）	○
※3 異常時	ペーパー・インク関連エラー	● 点灯（緑）	▮ 点灯（赤）	▯	○※2
	紙詰まり	● 点灯（緑）	点滅（赤）	▯	○※2
	本機の内部エラー	点滅（緑）	点滅（赤）	▯	○※2
	PictBridge 端子に対応機器以外を接続	● 点灯（緑）	点滅（赤）	▯	○

※ 1 高温・低温時には、一時的にプリント待ち状態になります。（☞ 10 ページ）
※ 2 プリント中は点滅・点灯している場合があります。
※ 3 詳細については（ ☞ 67 ～ 69 ページ）

故障かな？と思ったときには

以下の表に従って対処してください。直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。(☞ 75 ～ 77 ページ)

● パソコンを使って、インターネットのホームページの「よくあるご質問一覧」で見ることもできます。
http://panasonic.jp/support/printer/

電源について

症　状	原因と対処	ページ
電源が入らない	• 電源コード、AC アダプターを正しく接続していますか？ ⇒ 電源コード、AC アダプターを正しく接続してください。	14
電源が切れない	• 電源ボタンを約 1 秒間押してください。 • スリープ（液晶モニター自動オフ）の機能が動作した時、または液晶モニターにスクリーンセーバー画面が表示されている時は電源ボタンを押しても電源が切れません。 ⇒ 液晶モニター自動オフが解除されますので、再度電源ボタンを約 1 秒間押してください。	23 38

液晶モニターについて

症　状	原因と対処	ページ
電源が入っているのに液晶モニターがときどき消える	•「装置設定」の「スリープ」で設定した時間内に操作しないと液晶モニターが消灯します。 ⇒ いずれかのボタンを押すと、自動オフ状態が解除され、復帰します。※1	38
液晶モニターの画面上に黒い点が現れたり、常時点灯する	• 故障ではありません。これらの点はプリントされません。	11
液晶モニターにノイズが出る	• 暗い場所では、液晶モニターの明るさを維持するためにノイズが出ることがあります。プリントには影響ありません。	―

※ 1 電源ボタンで復帰させる場合は、約 1 秒間押してください。

次ページに続く

故障かな？と思ったときには（続き）

プリントについて

症　状	原因と対処	ページ
インクカセットが入らない	• インクカセットがカチッというまで押し込めない場合は、以下の手順でインクカセットの軸を少し回してください。 インクシート ① 矢印の表示を上にする ② 矢印方向に約 90 度回して、インクシートを少したるませる ③ 矢印方向に回し、インクシートのたるみを取る	ー
• プリントできない • 何もプリントしていないペーパーが出てくる	• インクカセットが奥まできちんと入っていますか？ ⇒ インクカセットを確実に奥まで入れてください。	19
	• インクシートがたるんでいませんか？ ⇒ インクシートのたるみを取ってください。	19
	• ペーパーカセットが奥まできちんと入っていますか？ ⇒ ペーパーカセットを確実に奥まで入れてください。	18
	• ペーパー、ペーパーカセット、インクカセットの組み合わせは間違っていませんか？ ⇒ 正しい組み合わせのペーパー、ペーパーカセット、インクカセットをセットしてください。	15
	• 連続プリントしたり、周囲温度が高いところで使っていませんか？ ⇒本体内部の温度上昇をおさえるためにプリント動作を一時的に休止する場合があります。その時は、プリントランプが点灯状態に変わります。故障ではありませんので、本体内部の温度が下がるまでしばらくお待ちください。	10
	• インクカセットのインクがなくなっています。 ⇒ インクカセットを交換してください。	19
プリント時間が長い	• 2 枚以上の連続プリントまたは周囲温度が高いところでのプリントは時間がかかることがあります。	10

症　状	原因と対処	ページ
プリント操作ができない	• 既に画像にプリント枚数設定している場合には、以下のプリント操作はできません。（全画像プリント、インデックスプリント、ＤＰＯＦプリント、カレンダープリント、フレームプリント、特殊効果プリント） ⇒ 全ての画像のプリント枚数設定を取り消してください。	26
• きれいにプリントできない • プリントした写真に横すじが入る	• 指定のペーパー以外を使っていませんか？ ⇒ 指定のペーパーに入れ替えてください。 • インクシートがたるんでいませんか？ ⇒ インクシートのたるみを取ってください。 • ペーパーの表と裏が逆に入っていませんか？ ⇒ プリント面（無地で光沢のある方）を上にしてペーパーを入れてください。 • 温度差により結露※2が起こっているときれいにプリントできないことがあります。 ⇒ 電源を入れて約2時間待ってからプリントしてください。 • サーマルヘッドが汚れていませんか？ ⇒ サーマルヘッドの掃除※3をしてください。	15 19 17 — 64
• 紙詰まりを起こす • 給紙しない	• ペーパーカセットに 18 枚 (ワイドサイズペーパーは 20 枚) を超えるペーパーが入っていませんか？ ⇒ ペーパーを入れる枚数を減らしてください。 • ペーパーがそっていませんか？ ⇒ そったペーパーは使用しないでください。 • ポストカードサイズペーパーとワイドサイズペーパーの場合は、ペーパーサイズに合わせてペーパーカセットの給紙ストッパーを調節していますか？ ⇒ 給紙ストッパーを調節してください。 • 給紙ローラーや紙押し上げレバーが汚れていませんか？ ⇒ 給紙ローラーや紙押し上げレバーの汚れを取り除いてください。	17 — 17 70
プリントした写真に余白ができる	• デジタルカメラやプリンタードライバー※4の「ふちの有無」が「あり」に設定されていませんか？ ⇒「ふちの有無」で「なし」を選んでください。	—

必要なとき

次ページに続く

故障かな？と思ったときには（続き）

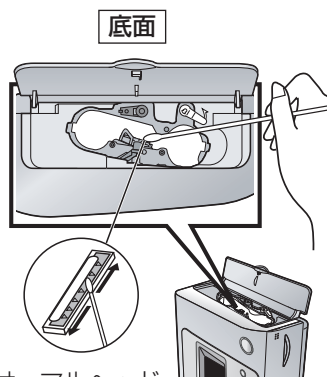
症　状	原因と対処	ページ
プリント中にプチプチという音がする	• インク・紙の走行による音がすることがありますが異常ではありません。	—
プリントした写真が切れる	• アプリケーションソフトなどで、本機のプリント範囲以上に拡大していませんか？ ⇒ プリント範囲に収まるよう縮小してください。 • デジタルカメラやプリンタードライバー※4の「ふちの有無」が「なし」に設定されていませんか？ ⇒「ふちの有無」で「あり」を選んでください。	— —

※2 結露

夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。このような状態を「結露」といいます。ペーパーやローラーが乾燥していないときに結露が起こるとプリント面が汚れることがあります。

※3 サーマルヘッドの掃除

写真に横すじが入ってきれいにプリントできないときは、インクカセット挿入部のサーマルヘッドを長さ 15cm くらいの綿棒（市販品）で奥まできれいに掃除してください。

- **プリント直後は掃除しないでください。**
- 電源コードを抜いて、インクカセットを取り出してからサーマルヘッドの掃除をしてください。
- けがをするおそれがありますので、インクカセット挿入口に指を入れないでください。

※4 プリンタードライバー

操作についてはプリンタードライバー（添付の CD-ROM）のヘルプをご覧ください。

プリントについて プリンター

症　状	原因と対処	ページ
液晶モニターの画面表示とプリントした写真の明るさ・色合いが異なる	• 液晶モニターの画面表示は目安ですので、若干画質に差が出ることがあります。異常ではありません。	—
液晶モニターにスクリーンセーバー画面が表示される	•「装置設定」の「スリープ」で設定した時間内に操作しないとスクリーンセーバー画面が表示されます。いずれかのボタンを押すとスクリーンセーバー画面は消えます。※1 液晶モニターは、このスクリーンセーバー画面を表示して数秒後に消灯します。	38

症　状	原因と対処	ページ
• ボタンを押しても動かない • メニューボタンを押してもメニューが表示されない	• 本体内部が熱くなっていませんか？ ⇒本体内部が熱くなっている場合は、ボタン操作が効かない、プリント途中でも動かないことがあります。その時は、プリントランプが点灯状態に変わります。故障ではありませんので、温度が下がるまでしばらくお待ちください。	10 60
画像が表示されない	• メモリーカードが正しく入っていますか？ ⇒メモリーカードを正しく入れてください。 • 本機で使用できないフォーマットのメモリーカードを入れていませんか？ ⇒使用できるフォーマットを確認してください。	22 71
画像が表示されるまで時間がかかる	• 画像形式や容量によっては、表示に数十秒かかるものがありますが、故障ではありません。	―
初期画面が表示されるまでの時間が長くなる	• メモリーカードにたくさんの画像が記録されていませんか？ ⇒表示されるまでに時間がかかることがありますが、故障ではありません。	―
画像が乱れる	• 磁気や電波を出している機器を近くにおいていませんか？ ⇒ゲーム機、スピーカー、大型モニターなどを近くにおいている場合は、できるだけ離してください。	10

プリントについて

症　状	原因と対処	ページ
• パソコンでプリントするときに、プリントを中止する方法がわからない • パソコンを起動したら、プリントが始まった	• ステータスモニターの［印刷中止］をクリックしてください。 • ［スタート］→［プリンタとFAX］（または［スタート］→［設定］→［プリンタ］）で本機のアイコンをダブルクリックし、［プリンタ］→［すべてのドキュメントの取り消し］（または［印刷ドキュメントの削除］）を選んでください。	57 ―
• プリントした写真が明るくなりすぎる • 暗い部分にノイズが目立つ	• プリンタードライバー※4の「画質設定」で、「ビビッドトーン」を「なし」に設定すると改善される場合があります。	―

必要なとき

次ページに続く

故障かな？と思ったときには（続き）

症　状	原因と対処	ページ
• パソコンからプリントを開始できない • パソコンからのプリント中に本体のエラーランプが点灯・点滅する	• ステータスモニターの表示を確認してください。	57 67 68
プリントした写真の色合いがよくない	• プリンタードライバー※4の「画質設定」で、画質を調整できます。 • パソコンのアプリケーションソフトによってはプリントした写真の色合いが極端におかしくなることがあります。故障ではありません。	ー ー
パソコンで USB ポートが見つからないという内容が表示される	• プリンターが使用できる USB ポートに設定されていますか？ ⇒ USB ポートは、[USB001] や [USB002] のように表示されます。ご確認ください。 **ポートの確認方法** • Windows Vista の場合 [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタ] で本機のプロパティを開き、[ポート] タブで USB ポートを選んでください。 • Windows XP の場合 [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] で本機のプロパティを開き、[ポート] タブで USB ポートを選んでください。 • Windows 2000 の場合 [スタート] → [設定] → [プリンタ] で本機のプロパティを開き、[ポート] タブで USB ポートを選んでください。 • Windows 98 SE/Windows Me の場合 [スタート] → [設定] → [プリンタ] で本機のプロパティを開き、[詳細] タブの [印刷先のポート] で USB ポートを選んでください。	ー

こんなメッセージが表示されたら

ペーパー（カセット）・インクカセット関連

● ランプ表示

電源ランプ	エラーランプ	アクセスランプ	プリントランプ
● 点灯（緑）	▌ 点灯（赤）	▯	○ ※1

※1 プリント中は点滅・点灯している場合があります。

● メッセージ

表　示	対処	ページ
新しいインクカセットを入れてください（U02/U03/U04）	• インクがなくなっていますので、新しいインクカセットと交換してください。	19
インクカセットを入れてください（U10/U12/U13/U14/U1A/U1B/U1C/U43/U44/U45）	• 正しいサイズのインクカセットを取り付けてください。 • インクカセットを取り付けてください。	15 19
ペーパーを入れてください（UA0/UA1/UA2）	• ペーパーカセットにペーパーを入れてください。	17
ペーパーカセットを入れてください（U27/UA3/UA4/UA5）	• ペーパーを入れたペーパーカセットを取り付けてください。	18

ペーパーサイズまちがい・紙詰まり

● ランプ表示

電源ランプ	エラーランプ	アクセスランプ	プリントランプ
● 点灯（緑）	▌ 点滅（赤）	▯	○ ※1

● メッセージ

表　示	対処	ページ
• ペーパーがつまっています（U2E） • ペーパーがつまりました（U28）	• 詰まったペーパーを取り除いてください。	59

必要なとき

次ページに続く

こんなメッセージが表示されたら（続き）

● メッセージ

表　示	対処	ページ
ペーパーとペーパーカセットを確認してください (UB0 – UBB/U62/U63)	• ペーパーを入れたペーパーカセットを取り付けてください。	17
	• ペーパーが本体の前面または、後面（背面）に排出されています。（両側から排出されることもあります。）ペーパーを取り除いたあと、ペーパーカセットを一度抜き、再度取り付けてください。	59
	• 正しい組み合わせのペーパーとインクカセットを取り付けてください。	15
	• 正しい組み合わせのインクカセットとペーパーカセットを取り付けてください。	15

内部エラー

● ランプ表示

電源ランプ	エラーランプ	アクセスランプ	プリントランプ
点滅（緑）	点滅（赤）	▯	○※1

● メッセージ

表　示	対処	ページ
エラーが発生しました電源コードを抜き差しして再度電源を入れてください（F x x※2）	• 本機内部の異常です。一度電源コードをコンセントから抜き差しした後、再度電源を入れてください。エラーが解除されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。	－

※2　x x は数字またはアルファベット

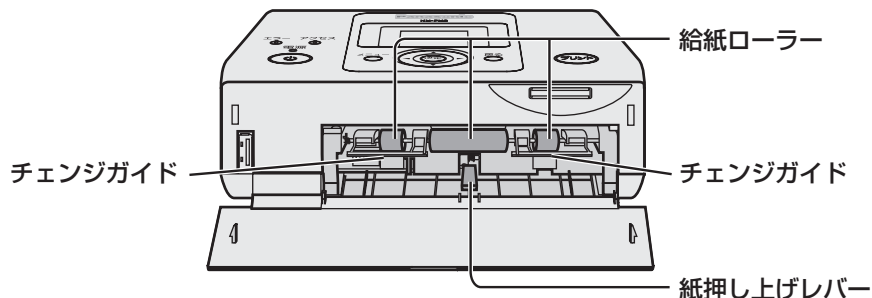
その他

● **ランプ表示**：特に表示はありません。

● **メッセージ**

表　示	対処	ページ
1000 枚以上はプリントできません	• 全画像プリント、ＤＰＯＦプリントの場合、一度にプリントできる枚数は 999 枚です。 個別に画像を選び、総プリント枚数を 99 枚以下になるように設定した後、プリントしてください。	26 32 35
一度に設定できるプリント枚数を超えました	• 一度にプリントできる枚数は 99 枚です。 総プリント枚数を 99 枚以下になるように設定した後、プリントしてください。	26
• この画像は表示・プリントできません (U3C) • プリントができませんでした (U3E)	• プリントしようとした画像のなかに未対応のフォーマットか、または壊れているものがあります。 • 何もプリントしないでペーパーが出てくることがあります。	71
カードが入っていません (U35)	• メモリーカードを入れてください。	22
• このカードは使用できません (U36) • このカードは読めません (U39)	• 使用できないメモリーカードを使っています。パソコンなどでフォーマットしたメモリーカードは使用できない場合があります。デジタルカメラなどでフォーマットしたメモリーカードを使用してください。	71

お手入れ

● **給紙ローラーや紙押し上げレバーの汚れについて**
給紙ローラー、紙押し上げレバーが汚れると、きれいにプリントできなかったり、給紙できなかったりすることがあります。

水を含ませよくしぼった布や綿棒でふいてください。
給紙ローラーはチェンジガイドを指で下げてふいてください。

● **ふき掃除について**
お手入れは、やわらかい乾いた布でほこりをふいてください。汚れがひどいときは、薄めた台所用洗剤（中性）に布をひたし、よくしぼって汚れをふき、乾いた布で仕上げてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

● **通風孔について**
通風孔からほこりが入るとインクシートに付き、きれいにプリントできません。
また、過度にほこりがたまると通風が妨げられて、安全なご使用に支障をきたすことがあります。（「安全上のご注意」☞ 9 ページ）
インクカセットを取り出したあと、ほこりを掃除機で吸い出してください。

仕　様

電　　　源	AC 100 V ± 10%　50/60 Hz （AC アダプターは　AC 100 V ～ 240 V ± 10%　50/60 Hz）
消　費　電　力	プリント時：約 66 W 電源 ON 時：約 4 W 電源 OFF 時：1 W 以下
記　録　方　式	熱昇華転写記録方式
記録時間※1	L サイズ：　約 58 秒 /1 枚 ポストカードサイズ：　約 65 秒 /1 枚 ワイドサイズ：　約 75 秒 /1 枚
インクシート	カセット方式（専用） L サイズ、ポストカードサイズ、ワイドサイズ （イエロー、マゼンタ、シアン、オーバーコート）
記　録　紙	L サイズ：　89 mm × 148 mm（カット後 89 mm × 127 mm） ポストカードサイズ：　101 mm × 180 mm（カット後 101 mm × 152 mm） ワイドサイズ：　101 mm × 208 mm（カット後 101 mm × 180 mm）
給　紙　方　式	自動給紙　（L サイズ、ポストカードサイズ：18 枚収納、ワイドサイズ：20 枚収納 ）
画　像　品　質	各色 256 階調処理
記録ドット密度	300 dpi × 300 dpi
表示画像数	最大 20,000 枚
対応画素数	約 2,500 万（6144 × 4096）画素
記録ヘッド	サーマルヘッド
入　力　端　子	PictBridge：PictBridge 端子（前面：1） パソコン：USB 端子 タイプ B（後面：1）
対応メモリーカード	SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、miniSD メモリーカード（アダプター使用）、microSD メモリーカード（アダプター使用）、マルチメディアカード 画像形式：• JPEG ベースライン方式（SD-Picture、DCF [Design rule for Camera File system]、Exif、JFIF） • TIFF（非圧縮）（Baseline TIFF Rev.6.0 RGB Full Color Images 準拠） ※デジタルカメラなど PictBridge 対応機器からは、TIFF 形式の画像をプリントすることはできません。

※ 1　イエローをプリント開始後、オーバーコートをプリントし終わるまでの時間です。記録時間は目安です。温度などにより異なります。

次ページに続く

仕　様（続き）

液晶モニター	1.5 型 STN 液晶（約 4 万 9 千画素）（約 6 万 5 千色表示）
許　容　温　度	保存：－ 20 ℃ ～ 55 ℃　動作：5 ℃ ～ 35 ℃
許　容　湿　度	保存：0 % ～ 90 %　動作：35 % ～ 80 %
外　形　寸　法	幅 約 173 mm ×高さ 約 63.5 mm ×奥行 約 132 mm (突起部含まず)
質　　　量	約 930 g（本体のみ） 約 1120 g （L サイズ インクカセット、L サイズ ペーパーカセット含む）

• 本機は電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格 DCF（Design rule for Camera File system）と画像記録形式 Exif2.21(Exif Print) に対応しています。

お買い上げ時の設定一覧

項目		初期値
プリント設定	撮影日付	なし
	ふち	なし
	ビビッドトーン	自動
	LUMIX	なし
カレンダー設定	開始年	2007 年
	開始月	1 月
	週開始曜日	日曜
特殊効果	ー	セピア
装置設定	日付形式	年 / 月 / 日
	言語	日本語
	スリープ	5 分後
	画像情報	日付

お 知 ら せ

• 上記の項目の変更内容は電源ボタンで正常に電源を切った場合に保存されます。
• プリント設定は、実際のプリント時に使用した設定のみ保存されます。
• 設定変更した内容は、次回のプリント時の設定に反映されます。
• 「お買い上げ時の設定に戻す」には（☞ 39 ページ）

その他のお知らせ

■ 適合規格について

Exif Print について

- 本機は電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された画像記録形式 Exif2.21(Exif Print) に対応しています。（画像に付加されたデジタルカメラの撮影情報により、きれいなプリントアウトが実現できます。）

PictBridge について

- 本機は有限責任中間法人カメラ映像機器工業会（CIPA）にて策定された規格 PictBridge（CIPA DC-001-2003）に対応しています。（PictBridge は、メーカーを問わず、デジタルカメラからプリンターへダイレクトプリントするための標準規格です。デジタルビデオカメラもこの規格に準じたものがあります。）

エネルギースタープログラムについて

- 当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本機が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

■ 著作権について

- ご自身で製作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

■ 免責について

- 停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他の直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

■ 瞬時電圧低下について

- 本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し、不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

■ 電源高調波について

- この装置は高周波抑制対策ガイドラインに適合しています。

［（社）電子情報技術産業協会情報処理機器
高調波電流抑制対策実行計画書に基づく定格入力電力：66 W］

次ページに続く

その他のお知らせ（続き）

■ 商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Intel、Pentium および Celeron は Intel Corporation やその子会社の米国やその他の国における商標または登録商標です。
- IBM、PC/AT は International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh は米国 Apple Computer, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- SD ロゴは商標です。
- SDHC ロゴは商標です。
- 本書に記載の会社名、ロゴ、製品名、ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。
- Windows® 98 Second Edition の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating system Second Edition です。
- Windows® Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Me operating system です。
- Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。
- Windows® XP Home Edition/Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system または Microsoft® Windows® XP Professional operating system です。
- Windows® XP Professional x64 Edition の正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system です。
- Windows Vista の正式名称は、Microsoft® Windows Vista™ operating system です。

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間
(「本体」にはソフトウェアの内容は含みません。)

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このホームフォトプリンターの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるとき

61 ～ 66 ページの「故障かな？と思ったときには」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容	
製　品　名	ホームフォトプリンター
品　番	KX-PX2
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

保証とアフターサービス　よくお読みください

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。なお、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/printer/faq

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル(全国共通番号)

0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック
お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北 海 道 地 区

地域	住所	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎ (011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎ (0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎ (0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎ (0138)48-6631

東 北 地 区

地域	住所	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎ (017)775-0326
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎ (018)831-7833
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎ (019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎ (022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎ (023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎ (024)991-9308

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎ (028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎ (027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎ (029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎ (048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎ (043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎ (03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎ (055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎ (045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎ (025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎ (076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎ (076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎ (0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎ (0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎ (054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎ (052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎ (058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎ (0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎ (059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎ (077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎ (075)646-2123
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎ (06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎ (0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎ (073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎ (078)796-3140

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎ (0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎ (0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎ (0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎ (0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎ (0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎ (086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎ (082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎ (083)973-2720

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎ (087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎ (088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎ (088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎ (089)905-7544

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎ (092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎ (0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎ (095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎ (097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎ (0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎ (096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎ (0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎ (099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎ (0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0107

さくいん

あ

か

さ

た

は

ま

英字

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。

This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検 長年ご使用のホームフォトプリンターの点検を！

こんな症状はありませんか	・電源コードやプラグが異常に熱い ・煙が出たり、異常なにおいや音がする ・水や異物が入った ・映像が乱れたり、きれいに映らない ・その他の異常や故障がある	▶	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	KX-PX2
販売店名	電話（　）　－		
お客様ご相談窓口	電話（　）　－		

松下電器産業株式会社
パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ホームネットワークカンパニー
〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PFQX2788ZA　S0407MK0 Ⓓ